

第1章資料（ふるさと秋田を知ろう）

秋田県の特徴を知る

秋田県の特徴を知る

秋田県の気候や風土

秋田県は首都東京のほぼ真北約 450 kmにあり、西は日本海に面しています。全国では6番目の面積で、東西約 110km、南北約 180 kmの長方形に近い形をしています。

気候は、夏は晴れの日が多く気温も高く、冬は北西の季節風が強く、曇りの日が多くなっています。降雪量は、沿岸部で少なく、内陸部に入るに従い多くなります。

※1 白神山地は、秋田県と青森県にまたがる広大な山岳地帯の総称です。平成5年12月、原生的なブナ林が残る16,971haが世界自然遺産に登録されました。

※2 田沢湖は、仙北市にあり、水深423.4mの日本で最も深い湖です。

※3 東の県境は、奥羽山脈と那須火山帯が重なるように縦走し、八幡平、駒ヶ岳、栗駒山の諸火山と田沢湖、十和田湖の両カルデラ湖を形成しています。このため数多くの温泉が湧出しています。



◆ 面積：11,638km²

◆ 人口：878,798人

(令和7年10月1日現在)

県の魚：ハタハタ



県の木：秋田杉



県の花：ふきのとう



県の鳥：やまどり



令和3年7月27日、北海道・北東北縄文遺跡群が
世界文化遺産に登録されました！

※4 北海道、青森県、岩手県及び秋田県は、世界自然遺産の「白神山地」や「知床」など、美しい自然が今なお色濃く残る、緑豊かなところ です。

北海道・北東北の縄文遺跡群は、1 万年以上にわたり採集・漁労・狩猟により定住した、縄文時代の人々の生活と精神文化を今に伝える貴重な文化遺産です。

大湯環状列石全景
万座環状列石(右)と野中堂環状列石(左)



出典：JOMON ARCHIVES

秋田県の全国ベスト3は何か

献血率（20～29歳） 7.3%
全国1位（令和6年）日本赤十字社「血液事業の現状」

一戸建率 79.4%
全国1位（令和5年）総務省統計局「住宅・土地統計調査」

風力発電導入量 801MW
全国3位（令和6年）一般社団法人日本風力発電協会

秋田県の伝統的な祭り・行事



花輪祭の屋台行事（鹿角市）
（花輪ばやし）

毎年8月19日・20日に行われ、日本三大ばやしにも数えられる祭りばやしと、豪華な屋台のエネルギーなお祭りです。



竿燈祭り（秋田市）

毎年8月3日から6日に行われ、稲穂に見立てた竿燈を操りながら、力と技を競います。東北三大祭り一つです。



西馬音内盆踊り（羽後町）

毎年8月16日から18日に行われ、にぎやかで勇ましいお囃子と、美しい踊りの調和が特徴で、日本三大盆踊りの一つです。



なまはげ柴灯まつり（男鹿市）

毎年2月の第二金・土・日に男鹿市の真山神社で行われ、境内に焚き上げられた柴灯火のもとで練り広げられるナマハゲの乱舞は勇壮で迫力があります。

秋田県の食べ物



比内地鶏

適度に歯ごたえがある赤身の肉質と、黄色を帯びた上質な脂を持ち、かむほどに味とコクが際立ちます。肉と鶏ガラからとったスープはきりたんぽ鍋に欠かせません。



あきた夏丸チッチェ

直径20cm前後、重さ3kg前後で、他の小玉すいかよりも少し大きめの秋田県オリジナル品種です。シャリシャリした果肉の感じと果皮近くまで楽しめる甘さが特長です。



ババハラアイス

中高年の女性（ババ）が、金属製の「ヘラ」を用いてコーンへ盛りつけるアイスのこと。バナナ味とイチゴ味などが味わえます。



稲庭うどん

独特の製法で作られた干しうどん。細めのめんは茹で上がりが早く、なめらかな舌ざわりとツルツルとしたのどごしが特徴です。